☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　２０１８

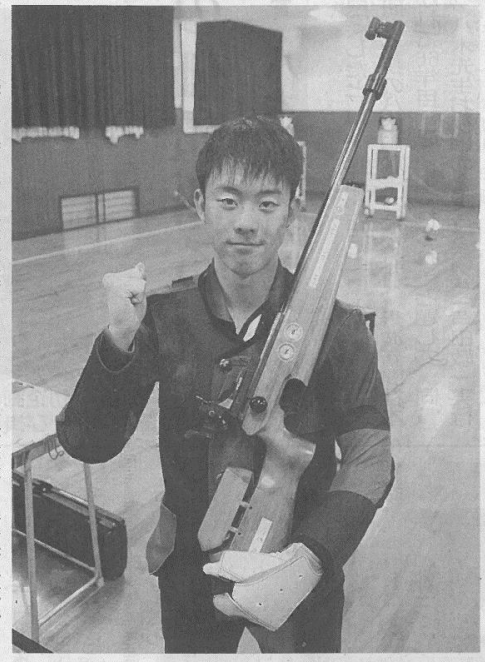
丹波新聞　平成３１年３月２４日（日）

ビームライフル

夏春続け全国出場

「練習通り全力出す」

氷上西高校ライフル射撃部2年の中垣諒太主将（氷上中出身）が26日に宮城県石巻市で開かれる「全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会」に出場する。近畿予選は4位で、1人が出場を辞退、繰上げで上位3枠に入り、夏春続け全国出場権を得た。「出場できてラッキー。練習通り、全力を出したい」と話している。（足立智和）



夏に続き、春の全国選抜大会に出場する中垣諒太君＝青垣町佐治、氷上西高校で

氷上西高　中垣諒太君

近畿で自己ベスト

ビームライフル（光線銃）で10㍍先の的を目がけ45分間で60発を撃つ。1発の最高点が10・9点で、654点満点中、近畿予選では610・2点と公式戦自己ベストをマークした。練習では600点台が出るものの、大会の雰囲気にのまれ、これまでは590点台だった。

昨年夏に自身初めての全国大会を経験して以降、量をこなすのでなく質を高めることや、メンタルトレーニングなどを重視。練習の成績にとらわれず、フォーム修正に取り組んだ。

「練習に近い点数が大会で出せるようになった。繰上げ出場だけれど、内容も点数も負けて